

Gran Maestro M.NAKAGAWA 記念
GALA CONCERTO

ゴールデン・ガーラ・コンサート 2014 KANSAI
～Bel CantoとMusicArteの至宝 優秀者による演奏会～

2014年
5月20日(火)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

交通：阪急電鉄神戸線「西宮北口」より南へ徒歩2分（兵庫県西宮市高松町2-22）

開演 18時（開場 17時30分）入場チケット 3,500円（当日 4,000円）

チケットは公式サイト nipponitalia.com（日本イタリア協会 ガーラで検索）又はお電話にて御申送ください。乳幼児（未就学）のご入場はご遠慮ください。都合により出演者・演奏曲が変更になる場合がございます

主催 日本イタリア協会

後援

イタリア大使館
フィレンツェ市
フィレンツェ国立音楽院

イタリア文化会館
ヴィチエンツァ市
ヴィチエンツァ国立音楽院

イタリア政府観光局
ヴェネツィア国立音楽院

ミラノ県安全評議会（ヨーロッパ NATO）
ヴェローナ国立音楽院

※順不同

SERATA
MUSICALE
IN MEMORIA
DI

GRAN MAESTRO
Makizo NAKAGAWA

日本音楽界の草分けとして礎を築いた音楽家

グラン・マエストロ

中川 牧三に捧ぐ

GOLDEN GALA CONCERTO 2014 KANSAI

七回忌 追悼特別記念

ゴールデン・ガーラ・コンサート2014 関西公演



1902.12.7-2008.3.18



Mo.Nakagawaが愛した San Domenico寺院と広場 Bologna (寺院に隣接する旧中川邸の窓から)

2014年
5月20日(火)

開演 18時(開場17時30分)
入場チケット 3,500円(当日4,000円)

兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール

交通: 阪急電鉄神戸線「西宮北口」より南へ徒歩2分(兵庫県西宮市高松町2-22)

チケットは公式サイト nipponitalia.com (日本イタリア協会 ガーラで検索) もしくはお電話にて御申込ください
乳幼児(未就学)のご入場はご遠慮ください。都合により出演者・演奏曲が変更になる場合がございます

グラン・マエストロの懐深い大きな広い心を追想し、音楽の愛情溢れるセラータを捧げます



原 拓也
(Ten.)



阿野 康子
(Sop.)



吉村 伊津子
(Sop.)



喜多 美幸
(Sop.)



楨野 綾
(Sop.)



愛知 智絵
(Sop.)



[監修] 中川 くにお
(本協会理事長・総務委員長)

明治・大正・昭和・平成と歴史が流れゆくなかグラン・マエストロ中川牧三はまさに波乱万丈な人生を歩みました。昭和初期にドイツ・イタリア・アメリカと渡った留学体験を生かし幾多の功績を残しました。なかでも半世紀に渡って数百人におよぶ日本人留学生を、イタリアの由緒ある国立音楽院や、マリオ・デル・モナコ、ジュゼッペ・タッディ、ジュリエッタ・シモナートなど歴史に名を刻む巨匠のもとへと導き、国内のみならず世界の音楽界を担う数多くのスペシャリストを育てたことは広く知られています。その技と想いは時を越えて、孫弟子・曾孫弟子へと引き継がれています。グラン・マエストロが愛情を注いで導いてきた音楽家たちの情熱あふれる演奏をお楽しみください



MO. 丸山 勝次
(ピアノ伴奏)

Opera Aria

歌劇「道化師」より 鳥の歌
レオンカヴァッロ

歌劇「ル・シッド」より
おお、いと高き裁き主にして父なる神よ
ジュール・マスネ

歌劇「ラ・ボエーム」より 告別の歌
プッチーニ

歌劇「魔笛」より ～我が心は怒りに燃え
モーツァルト

歌劇「お菊さん」より
恵みの太陽のもとで輝く日 メサジェ

歌劇「仮面舞踏会」より
ここは恐ろしい場所～あの草を摘みとって
ヴェルディ

歌劇「マノン・レスコー」より
ああ…マノン、またしてもお前は
プッチーニ

歌劇「ラ・ボエーム」より
私が街を歩くとき プッチーニ

歌劇「トスカ」より 歌に生き恋に生き
プッチーニ

歌劇「キャンディード」より ～きらめけ華やけ
バーンスタイン

歌劇「虚言の饗宴」より
私は楽しんでませんか
ジョルダノ

歌劇「ジャンニスキッキ」
わたしの愛しいお父さま
プッチーニ

港の酒場女「そんなことはありません」
ババロ・ソロザバル

～ピアノ伴奏～
丸山 勝次
村松 明子

◇ピアノソロ◇
雨の樹素描Ⅱ
—オリヴィエ・メジアン—の追憶に—
武満徹

喜びの鳥
クロード・ドビュッシー

◇ヴァイオリンソロ◇
無伴奏ヴァイオリンソナタ
第3番 バラード
イザイ

ピアノ三重奏曲第1番 短調
悲しみの三重奏曲
ラフマニノフ

Serata di
Musica

力強さ溢れる音楽家たちの演奏は、新緑の夕べをより爽やかに印象深く…

Festival Internazionale delle MusicArte



2014年7月に5回目を迎えた国際フェスティバルの様子。イタリア屈指の世界文化遺産で世界最古の屋内劇場「テアトロ・オリンピコ・Teatro Olimpico」・現フィレンツェ市庁舎「ヴェッキオ宮殿・五百人広間」・クザーニ宮殿(現ヨーロッパ NATO)・芸術のメッカ「ダントネの家」など、多数の特別演奏会場で開催され、本協会主催のコンクール優秀者が喝采を受ける。その模様は国営放送RAIの放送を筆頭に、各新聞で一面を飾り大々的に報道されている。各市庁・会場・国立音楽院の協力を賜り大成功をおさめているのも、戦前からグラン・マエストロ中川が命をかけて築き上げてきた深い音楽の絆があったからこそであり、日本音楽家の活躍の場を今後も支え続けている



黒田 小百合
(Vn.)



内海 恵
(Pf)



A-Klang
ピアノトリオ

嶽崎 あき子(Vn.) 高橋 乗子(Cello)
嶋本 味保(Pf)

主催 (社) 日本イタリア協会 Web ▶ nipponitalia.com
〒616-8047 京都市右京区花園宮ノ上町 51 TEL075-466-5505 FAX075-466-5510

後援

イタリア大使館 イタリア文化会館 イタリア政府観光局
ミラノ県安全評議会(ヨーロッパ NATO) ヴェネツィア国立音楽院
フィレンツェ市 フィレンツェ国立音楽院 ヴェローナ国立音楽院
ヴィチエンツァ市 ヴィチエンツァ国立音楽院 ※順不同